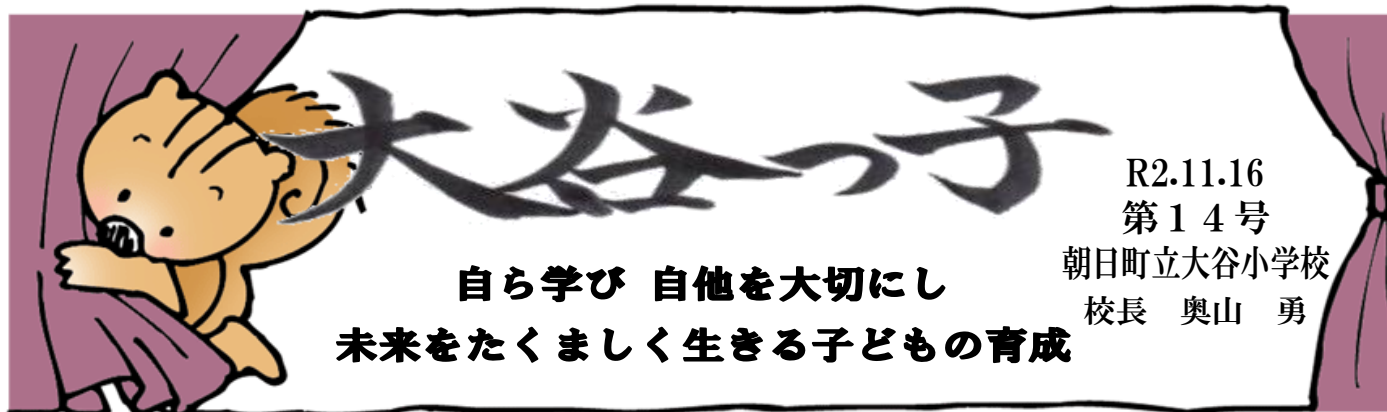




笑顔いっぱいの文化祭 (10月31日)

10月31日は、秋の文化祭でした。子どもたちはこの日に向けて、教職員と一緒に練習に励んできました。踊りや歌や演技などをのびのびと表現し、参観した人達からたくさんの拍手をいただきました。特に印象に残ったのは、演技が終わって幕が閉まる前に、みんなが笑顔で会場の人たちに手を振っていたところでした。「やり切った」という気持ちが伝わってきた文化祭でした。

1年 劇

「くじらぐも」

～おおやの空へ、1・2・3！！～

国語で学習している「くじらぐも」を大谷バージョンにして演じました。5人とは思えないぐらい大きな声でした。



2年 踊り

「OHYA 2020」

～フェアリー大谷 めざせ！金メダル～

曲に合わせて、のびのび踊ることができました。なわとびやフラフープも上手にできて、全員が金メダルでした。



3・4年 劇

「りんデレラ」

～ねがいがかなう あさつぷる～

シンデレラならぬ、りんデレラ。ところどころにユーモアをちりばめた楽しい劇でした。役になり切って演技をしました。



5年 踊り・太鼓

「大谷豊年太鼓」「ソーラン節」他

～みんなにこにっ米 ラッキーセブン～

米づくりへの感謝を、踊りや太鼓に込めました。ポップな踊りや難しい豊年太鼓。最後のソーラン節は息もピッタリ合いました。



6年 劇

「白(田)雪姫とアップル王子」

全員が表情豊かに、役になり切り、楽しんで演じていることが伝わってきました。最初から最後まで、笑いをとることも忘れず、会場を爆笑の渦に巻き込みました。途中の踊りも見事でした。



いじめへの取り組みを行っています

冷やかしからかい、仲間はずれ、たたく、けるなど、いじめの内容は様々です。学校では、人が集まっている限り「いじめはあるもの」と考え、小さいいじめの芽に対応していきたいと考えています。6月と10月のいじめの実態調査は以下の表のとおりです。アンケートに上がったものすべてについて、担任や他の教職員が対応したところでした。

11月9日から13日の1週間を「こころの週間」として、「こころのアンケート」をもとに、朝の時間に子ども一人一人と担任が話をしました。学校での生活やいじめについて子どもと担任がじっくり話す機会は少ないので、貴重な1週間でした。

また、児童会ではいじめ防止のために、「大谷小リボンプロジェクト」を始めました。いじめについて自分ができることを書いたリボンを名札に貼って、それを実行していきます。計画委員会が自分たちでできることはないかと考えて全校生に提案しました。素晴らしい取り組みです。

いじめの内容	6月	10月
冷やかしからかい、嫌なことを言われる等	5	5
仲間はずれ、無視、等	1	2
ぶつかる、たたく、ける等	0	6
物を隠されたり、こわされたりする等	2	3
恥ずかしいことや、危険なことをさせられる等	1	1
パソコンやスマホで悪口、等	0	0
その他	1	2
合計人数	10	19



- ・あたたかい言葉をかける。
 - ・困っている人に声をかけてあげる。
 - ・いいことをされたらありがとうと言う。
- など、リボンに書いて3月まで実行していきます。

・三、四年生は福島県の第一印刷さんと、Zoomで交流をしました。朝日町の宣伝をしました。



熊に注意

本校の近くでも熊の目撃情報が寄せられました。本校では、子ども達に熊鈴を配付して対応しました。熊鈴の購入については、安藤政喜さんから頂いた寄付を使わせてもらいました。ありがとうございました。



第32回防犯広報作品コンクール

優秀 5年 生亀 とあ さん

佳作 6年 堀 ニコ さん

第23回内藤秀因記念水彩画公募展

教育委員会賞 6年 長岡 花 さん

地球にやさしい朝日町 標語コンクール

最優秀賞 3年 長岡 遥 さん

優秀賞 3年 堀 上総 さん

優秀賞 4年 佐久間 陽愛 さん

ひめさゆり俳句大会

佐竹伸一選 金賞 1年 川村 風永 さん

〃 銅賞 6年 堀 ニコ さん

〃 佳作 2年 生亀 大翔 さん

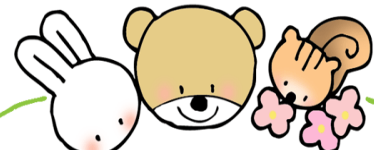
〃 佳作 2年 白田 結花 さん

〃 佳作 3年 堀 上総 さん

守谷茂泰選 金賞 1年 川村 風永 さん

〃 銅賞 3年 堀 上総 さん

〃 佳作 6年 堀 ニコ さん



12月の予定

2日(水) 授業研究会

4日(金) 委員会活動

7日(月) 集金振替日

9日(水) 発表集会

16日(水) 音楽集会・学力テスト

17日(木) 学力テスト

25日(金) 終業式

26日(土) 年末休業

志藤修二さん(こころさんの祖父)からりんごの高徳をいただきました。給食でおいしくいただきました。